

プログラムの変更について

1. 平成25年度プログラム変更実施(案)

昨年末までに、利用者様から多数のご要望をいただき、関係団体へのヒアリング、財務省関税局及び税関等との協議を経て、本年2月に弊社内プログラム変更委員会において、実施予定項目を選定いたしました。概要は次のとおりです。(詳細は、別添「プログラムの変更について(詳細版)」P1～P3を御参照ください。)

I. 航空・海上システム共通

- ・ 「輸入申告事項登録(IDA)」業務において、貨物が蔵置場に搬入される前に、当該業務を行った場合、1申告・複数B/Lの際も「貨物が搬入されていません。」という注意喚起メッセージを出力するプログラム変更を行います。
- ・ その他 「輸出・入許可情報照会(IEX・IID)」業務にかかる対象業種の追加、パッケージソフトに関する機能改善等6件の計9件のプログラム変更を実施する予定です。

II. 海上システム

- ・ ブッキング情報の一覧表を出力する業務を新設するプログラム変更を行います。
- ・ その他 コンテナピックアップ番号体系変更のプログラム変更を実施する予定です。

III. 緊急プログラム変更

上記のプログラム変更項目のほか、法令改正や運用上の不都合解消等の理由により、次回運営協議会を待たずに至急プログラムの変更が必要と認められるものについては、緊急プログラム変更を実施致します。

2. 平成24年度プログラム変更実施項目等

平成24年度中にプログラム変更を実施した案件は、既定のプログラム変更12件と、緊急プログラム変更7件(うちNACCSに係るものが3件、貿易管理サブシステムに係るもの4件)となっております。(詳細は、別添「プログラムの変更について(詳細版)」P4～P6を御参照下さい。)

なお、第4回情報処理運営協議会にてご承認いただきました案件のうち、「CY搬入確認登録(CYA)」業務及び「CY搬出確認登録(CYO)」業務にかかる多数件業務の新設」及び「CY搬入情報訂正(CYC)」業務の削除件数にかかる機能改善」につきましては、弊社内プログラム変更委員会で検討した結果、24年度での実施を見送ることとしております。

プログラムの変更について(詳細版)

●平成25年度プログラム変更実施(案)

- | | |
|----------------|------|
| I. 航空・海上システム共通 | P1~2 |
| II. 海上システム | P3 |
| III. 緊急プログラム変更 | P3 |

●平成24年度プログラム変更実施項目

- | | |
|----------------|----|
| I. 既定プログラム変更 | P4 |
| II. 緊急プログラム変更 | P5 |
| III. 実施を見送った案件 | P6 |

平成 25 年度プログラム変更実施(案)

I. 航空・海上システム共通

項番	事 項	現 行 内 容	変 更 内 容
1	「輸入申告事項登録 (IDA)」業務の注意喚起メッセージ追加	貨物が蔵置場に搬入される前に、当該業務を行った場合、1申告・1B/Lの時は「貨物が蔵置されていません。」と注意喚起メッセージが出力されるが、1申告・複数B/Lの時は「COMPLETION」となる。	1申告・複数B/Lの際も「貨物が搬入されていません。」という注意喚起メッセージを出力する。
2	「輸出・入許可情報照会 (IEX、IID)」業務の対象業種追加	輸出入者はIEX及びIID業務を利用できない。また、既存の許可通知データでは、担保番号や減免税額等の項目が不足している。	IEX及びIID業務において、輸出入者を入力対象者に加える。 また、通知データの項目の見直しを行う。
3	デジタル証明書の更新時期到来メッセージの出力	パッケージソフトを常時起動している場合、更新時期が到来していてもメッセージが出ないので、更新を逃してしまうことがあり、業務に支障を来すことがある。	パッケージソフト起動の有無に関わらず、デジタル証明書の更新時期が到来した場合は、更新を促すメッセージを出力する。
4	パッケージソフトにグリッド機能を追加	パッケージソフトの入力画面に列コピー、列貼り付け機能等が無い。	①列コピー、列貼り付け機能 ②グリッド画面の複数行コピーまたは表コピー機能を追加する。
5	パッケージソフトのログオン中での電文移動可能化	古い電文の移動について、ログオフをしなければ電文を戻すことができない。	ログオン中でも電文移動ができるようにする。

平成 25 年度プログラム変更実施(案)

項番	事 項	現 行 内 容	変 更 内 容
6	パッケージソフトのページ切り替え後のカーソル移動位置変更	パッケージソフトの入力画面繰返部のページを切り替える際、「PageDown」キーを押して、ページの切替を行っているが、2ページ目で「TAB」キーを押しても、カーソルが先頭の入力項目欄へ移動しない。	「PageDown」キーを押した場合、カーソルが先頭の入力項目欄に移動するようにする。
7	パッケージソフトのWindows8での動作確認	Windows OSの最新バージョン「Windows 8」が2012年10月に発売されたが、NACCS EDI仕様書(表7-1-1 パソコンの動作環境)において、「Windows 8」の動作環境が示されていない。	「Windows8」の動作環境の確認を行い、EDI仕様書に「Windows 8」の動作環境を示す。
8	パッケージソフトのインストールデータ一括版作成	端末更新等により新たな端末にパッケージソフトをインストールして利用する場合や長期間利用していなかったパッケージソフトを利用する場合は、パッケージソフトを最新状態にするために多くのバージョンアップを必要とする。そのため、バージョンアップに膨大な時間を要することになる。	定期的(年1回程度)に、その時点での最新状態のパッケージソフトインストールデータを作成する。
9	CSF(センターセットアップファイル)組み込み機能の追加	NACCSセンターが複数日メンテナンスを実施する際、2日目以降のデータでエラーが発生した場合、1日目分のデータから再送する必要がある。	複数日メンテナンスについて、新規処理としてNACCSセンターが手動で起動する処理を追加する。これにより正常に処理が終了したデータの再送が不要となる。

平成 25 年度プログラム変更実施(案)

Ⅱ. 海上システム

項番	事項	現行内容	変更内容
1	ブッキング情報の一覧表を出力する業務の新設	船会社が登録しているブッキング情報を帳票化することができない。	船舶コード、航海番号、船会社コード、利用者コード(通知先)をキーに、ブッキング情報の一覧表を出力する業務を新設する。
2	コンテナピックアップ番号体系の変更	コンテナピックアップ番号体系について、現在はNACCSで入力したブッキング番号に、枝番が自動的に振り出される仕様となっており、ブッキング情報が無い場合にブッキング番号かコンテナピックアップ番号かの区別ができない。	コンテナピックアップ番号の体系について、空コンテナピックアップオーダーの受付先毎に、区切り文字の出力設定が選択できるようにする。

※Ⅰ～Ⅱ概算費用合計額 30,000(千円)

Ⅲ. 緊急プログラム変更

前記プログラム変更項目のほか、法令改正や運用上の不都合解消等の理由により、次回運営協議会を待たずに至急プログラムの変更が必要と認められるものについては、緊急プログラム変更を実施致します。なお、その結果は次回運営協議会にてご報告致します。

平成24年度プログラム変更実施項目

I. 既定プログラム変更

No.	事 項	リリース時期
1	「通関士証票番号登録(UTB)」業務にかかる照会業務の新設	2012年7月26日
2	パッケージソフトの利用者ID入力にかかる機能改善	2012年7月26日
3	「機用品関連情報登録(CRS01)」業務の登録にかかる機能改善	2012年7月26日
4	「機用品搬出確認登録(COA)」業務及び「機用品在庫管理日計情報出力(CDR)」業務における出力帳票のレイアウト変更による機能改善	2012年7月26日
5	機用品関連管理資料(T52・REPORT ON CORRECTION QUANTITIES)の出力にかかる機能改善	2012年7月26日
6	「バンニング情報登録(コンテナ単位)(VAN)」業務及び「バンニング情報登録(輸出管理番号単位)(VAE)」業務におけるコンテナ番号誤入力防止にかかる機能改善	2012年7月26日
7	「船積コンテナ情報照会(ICI)」業務の検索条件にかかる機能改善	2012年7月26日
8	「船舶基本情報訂正(VBY)」業務の船舶基本情報削除にかかる機能改善	2012年7月26日
9	「入港届等(VIX)」業務及び「入港前統一申請(VPX)」業務等の申請先官署コード未入力防止にかかる機能改善	2012年7月26日
10	「乗員上陸許可申請(CRW03)」業務の入力にかかる機能改善	2012年7月26日
11	「輸出申告等一覧照会(IES)」業務及び「別送品輸出申告一覧照会(IUE)」業務の照会種別追加による機能改善	2012年10月21日
12	「搬入確認登録(BIN01)」業務及び「貨物確認情報登録(PKG)」業務にかかる照会業務の新設	2013年3月17日

平成24年度プログラム変更実施項目等

Ⅱ. 緊急プログラム変更

【NACCS】

No.	事 項	リリース時期
1	「混載貨物確認情報登録(HPK)」業務における、HAWB無料期間適用の可能化	2012年8月30日
2	「輸出・入申告審査区分別一覧表」(管理資料)の新設	2013年3月17日
3	「関税等更正請求(KKC)」業務の処理結果通知電文の出力形式の変更	2013年3月17日

【貿易管理サブシステム(JETRAS)】

No.	事 項	リリース時期
1	一般包括輸出申請への役務許可の追加	2012年9月1日
2	輸出許可申請項目の見直し、および役務取引許可申請項目の見直し	2012年9月1日
3	特定包括申請の統合	2012年9月1日
4	履行報告等申請の電子化、および事前同意相談申請の電子化	2012年9月1日

平成24年度プログラム変更実施項目等

Ⅲ. 実施を見送った案件

【NACCS】

No.	事 項	理 由
1	「CY搬入確認登録(CYA)」業務及び「CY搬出確認登録(CYO)」業務にかかる多数件業務の新設	<p>当該プログラム変更に係る新規業務の利用料金について、ご提示していなかったことから、主なCY各社様にヒアリングを行いました。各社様は、「利用料金が同じであれば自社システムの改修費用を捻出できない。」との回答がありました。結果として、当該新規業務の利用が殆ど無い状況となることが想定されました。</p> <p>以上の状況変化を踏まえ当社内で検討した結果、24年度の実施を見送った方が良いとの結論に至ったものです。</p>
2	「CY搬入情報訂正(CYC)」業務の削除件数にかかる機能改善	